

桜木小だより

大宮区桜木町4丁目328番地9 ☎641-0276 学校HP URL <http://sakuragi-e.saitama-city.ed.jp/>

学校教育目標

ちからいっぱい

やさしく かしこく たくましく

『 ヤングケアラーに光を 』

校長 茂呂 宏幸

街のXmasイルミネーションと冷たい風に、年末の気ぜわしさを感じる時期となりましたが、保護者・地域の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。これからの季節、寒さも益々厳しくなっておりますので、お身体には十分ご留意ください。学校でも、子どもたちの健康面・安全面に注意しながら、最後まで落ち着いた生活で、有意義な教育活動を進めて参りたいと思っておりますので、皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

まずは11月5日(火)に行われた運動会では、平日にもかかわらず、多くの保護者・地域の方にお越しいただき、盛大に実施できたことに、改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。そして、運動会での子どもたちの頑張る姿を通して、子ども・保護者・地域・教職員が一つになれたことをとても嬉しく感じています。運動会に向け、子どもたちに伝えてきた『全力で取り組む姿は、カッコいい』をまさに、一人ひとりの子どもたちが実践しており、その姿と成長に胸が熱くなりました。その中でも、表現運動は、どの学年も工夫を凝らし、発達段階に応じた動きが可愛らしく、また凛々しいものとなりました。特に6年生の演技は、6年間の成長を大きく感じさせるものでした。今後の教育活動においても、子どもたちが生き生きと活動し、成長や成果を積み重ねていけるよう取り組んで参ります。

さて話は変わり、今回は夏に参加した教育講演会についてふれたいと思います。講師は、蕨市出身の元日本テレビアナウンサー、町 亞聖 氏で、『ヤングケアラーに光を』～十八歳からの十年介護～という演題でした。ご存じの方もいらっしゃると思いますが、町さんは高校3年生の時に、母親がくも膜下出血で倒れられたのをきっかけに、母親の介護や家事、弟や妹の世話が始まり、今でいうヤングケアラーになりました。

講演では、介護によって、ご自身の生活や家族の運命が一変する中でも、家族がやるのは当たり前という時代、相談できなかった辛さや『もしあの時、手を差し伸べてくれる制度や自立するための支援が整っていたら』という思いについてのお話でした。今であれば、介護保険制度があり、バリアフリーも普及していますが、当時はそういったものもなく、また、高校生の女の子が、一人で病院や役所等の手続きで駆けずり回っていても、「なぜ高校生が？」と気にかけてくれる人もいなかったそうです。『自分がやらなければ』という思いで、当たり前に行ってきたそうですが、「もし話を聞いてくれる人がいたら・・・。」と、その当時のことを話していました。そしてそれでも、家族のきずなや人の温かさ、夢をあきらめず人生を肯定し、覚悟と決断をもって生きることについて語り、ヤングケアラーだけでなく、ケアラーとして生活しているすべて人への支援を呼びかけていました。

厚生労働省やその他の調査から、一定数のヤングケアラーがいるということがわかってきた一方で、その把握や支援にあたっては、『家庭の様子がわかりにくい』『家庭に介入しづらい』『児童本人が話したくない』といった課題があるといわれています。子どもたちを救うためには、まずはヤングケアラーについて知ること、そして、子どもたちの様子から不審な点に気づき、声をかけ繋がり、気持ちに寄り添うことが大切で、さらに専門機関と連携しながら、社会全体で支援にあたる必要があるかと思われました。

◎ヤングケアラーとは

本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っているこどものこと。

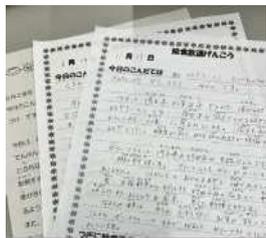
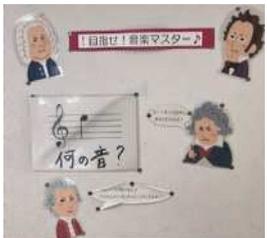
責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。

令和2年度に中学2年生・高校2年生を、令和3年度に小学6年生・大学3年生を、それぞれ対象にした厚生労働省の調査では、世話をしている家族が「いる」と回答したのは小学6年生で6.5%、中学2年生で5.7%、高校2年生で4.1%、大学3年生で6.2%でした。これは、回答した中学2年生の約17人に1人が世話をしている家族が「いる」と回答したことになります

ヤングケアラーがしていることとして多いのは、食事の準備や掃除や洗濯といった家事、見守り、きょうだいの世話、感情面のサポートなどです(こども家庭庁のホームページより)

12・1月行事予定 SWWは(スクールソーシャルワーカー)の略		
12月		
1	日	
2	月	学級の時間 音楽会(授業参観)・懇談会(1・3・5年・さく)
3	火	お話朝会 通常日課5時間 SSW 音楽会(授業参観)・懇談会(2・4・6年・さく)
4	水	さくリス 委員会活動 1・2・3年通常日課5時間
5	木	朝読書
6	金	さくリス ランランタイム(高学年・業間) SSW
7	土	桜木子ども広場
8	日	
9	月	基礎基本
10	火	学級の時間
11	水	さくリス クラブ活動 1・2・3年通常日課5時間 教育相談日
12	木	朝読書 天体観望会
13	金	さくリス ランランタイム(高学年・業間) SSW
14	土	
15	日	
16	月	基礎基本 登校班指導日
17	火	表彰朝会 SSW
18	水	さくリス 通常日課5時間 レッツ・ジョイン・クリーン活動(5校時)
19	木	朝読書 食育の日
20	金	さくリス 給食終了 通常日課5時間 SSW
21	土	桜木子ども広場
22	日	
23	月	基礎基本 通常日課3時間 11:45下校
24	水	学級の時間 通常日課3時間 終業式 11:45下校 SSW
1月		
7	火	学級の時間 通常日課3時間 始業式 11:45下校
8	水	学級の時間 通常日課4時間 12:35下校 競書会(3・4年) 発育測定4・5・6年
9	木	朝読書 通常日課4時間 給食開始 13:30下校 市学習状況調査(3・4年) 競書会(5・6年)
10	金	さくリス 発育測定1・2・3年 SSW 市学習状況調査(5年)

【元気アッププロジェクト】本部の先生方の取組を紹介します。

<p>栄養士 戸叶牧子</p> <p>食に関する紹介をします</p>  <p>給食放送で献立のプチ情報を発信しています。</p>	<p>音楽専科 関岡春佳</p> <p>目指せ！音楽マスター♪</p>  <p>音楽室前で音符などのクイズを出しています。</p>	<p>通級学級 花巻やよい</p> <p>たくましく 生きるための名言集</p>  <p>50音順に元気の出る名言を紹介しています。</p>
---	--	---

12月の生活目標
◎すみずみまで掃除をしよう

11月5日(火) 秋季大運動会

保護者・地域の皆様、平日にもかかわらずたくさんのご声援ありがとうございました。おかげ様で学校・保護者・地域が1つになる素晴らしい運動会ができました。



11月26日(火) 第2回学校運営協議会

第2回は、学習面の成果や課題、生徒指導や教育相談の体制、桜木小グラウンドデザイン達成に向けた今年度の取組など、学校運営の進捗状況について話し合いました。学校・地域・保護者が一体となって子どもたちを育てることの意義や児童に体験や経験を積ませることの重要性など再確認できました。

11月20日(水) 挨拶運動

桜木中学校生徒会と本校児童会が協力して挨拶運動を行いました。元気な挨拶ができました。



書きぞめ展における個人情報の扱い

さいたま市書きぞめ展覧会に向け、12月から3年生以上で練習が始まります。校内審査で代表となった場合、作品展示及びホームページへの名前の掲載の可能性があります。不都合等がありましたら、事前に担任へご相談ください。

さいたま市ネット安心相談

インターネットやSNS上で悪口を言われたなどの悩みを相談できる窓口ができました。ひとりで悩まず、相談してください。

○相談内容…インターネット上で悪口を言われた等の悩みなど

○相談日…月曜日～金曜日 ※祝・休日、及び年末年始を除く。

○相談手段…メールフォームでの相談、又は電話による相談(電話相談の時間は、18時～20時)



<https://www.city.saitama.lg.jp/006/010/007/001/p116314.html>